

## IAEG 総会 参加報告

顧問 茶石貴夫

国際委員長 伊藤久敏

### 1. はじめに

第 12 回 IAEG アジア地域会議(アジアシンポジウム), 略称 ARC-12 は, Korean Society of Engineering Geology (KSEG)の主催により, 2019 年 9 月 24 日~26 日に韓国の済州島で開催された. 会議前の 23 日にはプレ巡検, 後の 27 日にはポスト巡検が企画され, 会議中の 25 日午後にも半日巡検とその後パーティーが開催された.

日本応用地質学会(JSEG)は第 16 回海外調査団を 9 月 22 日~28 日の予定で企画し 14 名が参加予定であったが, 22 日に台風 17 号が済州島を直撃したため, 多くの団員が 25 日からの参加に変更を余儀なくされた. 日本以外の海外参加者, 韓国人参加者も足止めされたため, 22 日に開催された IAEG 総会や 23 日のプレ巡検に参加できなかった人も多かった. また, JSEG 海外調査団はポスト巡検の代わりに韓国で最も標高が高いハルラ山(標高 1,950 m)への登頂を行った. 残念ながら台風通過後の好天気が過ぎ去り, 中腹以高は雨, 山頂付近では嵐のようになって何も見えなかったが, 久しぶりの達成感を全員が味わった.

### 2. IAEG 総会(Council Meeting)

Council Meeting は 2019 年 9 月 22 日(日)に Booyoung ホテルで開催され, 日本からは, 茶石, 伊藤のほか, 千木良 IAEG Japan NG Chairman が参加した. 定刻の 9:00 に前回の Council Meeting で選出された Rafiq Azzam 新会長の開会挨拶で始まり, これまでの Council Meeting の議題を踏襲する形で議事が進行し, ほぼ定刻の 18:00 に議事が終了した. 以下に Council Meeting の概要を報告する.

#### 2.1 主な議題

- ・ 会長活動報告, 事務局長活動報告, 会計報告と来期予算
- ・ 各地域の副会長による活動報告
- ・ Web サイト管理者報告, ブリテン編集長報告
- ・ New Commission の創設
- ・ YEG (Young Engineering Geologists Committee)の活動報告
- ・ 新期加入国
- ・ Nepal National Group (NG)問題
- ・ 今後の各地域会議開催地の紹介・決定
- ・ IAEG 後援会議の紹介・決定
- ・ Bylaws の修正

## 2.2 主な話題

### (1) 会員動向

会員数は、2019年9月17日時点で4061人であり、Bulletin ありが1720人、Bulletin なしが2341人である。会員の多い国は、中国586人、ドイツ496人、ニュージーランド477人の順であり、Bulletin ありの会員数では、英国265人、中国227人、ニュージーランド186人の順である。日本の会員数は87人(うちBulletin ありが75人)である。いくつかのNGは音信不通状態にあり、9年間音信不通が4カ国、8年間で3カ国、と続く。アジアではベトナムが8年間音信不通となっているほか、インドネシア(5年)、イラン(4年)である。新しいNGとして、キルギスタン、ミャンマー、ウズベキスタンの3カ国が承認された。

### (2) IAEG Bulletin

IAEG Bulletin の投稿数は年々増加傾向にあり、2018年は投稿数1095件、受理数225件で、8割近くがリジェクトとのことであった。投稿は多い順に中国(51%)、イラン(14%)、トルコ(6%)であり、日本は1%程度であった。インパクトファクター(two-year impact factor)は2017年1.825、2018年2.138で、若干上昇した。

### (3) New Commission

新しいCommissionとしてNaturally Occurring Asbestos (NOA)が認められた。

### (4) Nepal NG 問題

ネパールはネパール地質学会と新たに設立されたネパール応用地質学会の2つがNGを主張している状態で、どちらをNGとするか議論された。結局、両方を認め、代表権(投票権)を半分に分割する案が採用された。

### (5) 今後の IAEG 地域会議

- ・2020年9月に第3回IAEGヨーロッパ地域会議がギリシャのアテネで開催されること、ここ5年間ヨーロッパで開催していないことから、その際にCouncil Meetingを開催することが決定された。
- ・2021年9月に第1回IAEG南米地域会議がアルゼンチンのコルドバで開催されること、その際にCouncil Meetingを開催することが決定された。
- ・2021年10月に第13回IAEGアジア地域会議がシンガポールで開催されることが決定された。なお、Council Meetingの招致もあったが、選挙の結果、アルゼンチンに決まった。
- ・2023年9月に第14回IAEGアジア地域会議をマレーシアで開催することの意思表示があった。

### (6) IAEG 後援の国際会議

日本から2021年9月に福岡市で「5th Workshop on Rock Mechanics and Engineering Geology in Volcanic Fields (RMEGV2021)」を開催するので後援を依頼する発議を行ったところ、満場一致で認められた。